

2017年度 流域再生担い手づくり事例集

'17.10.13 豊田市矢作川研究所 洲崎燈子

【2017年度の活動】

「流域再生担い手づくり事例集」の作成に向け、取材を行う。取材先は主に事例集メーリングリスト、山部会、川部会メンバーの提案を受けて決める。取材先確定後は取材担当者を決め、担当者は取材同行者をメーリングリスト等で募る。取材時に事例集Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、「その後いかが？」を持参して取材先に渡す。取材後はレポート作成を行い、レポート集を発行する。

2018年度はじめに開催予定の「山村再生担い手づくり事例集交流会2018」の準備をする。

【スケジュール】

- 1) 取材先の確定（～9/8・山部会WG）
- 2) 取材担当者の確定（～10月上旬）
- 3) 事前検討会（10月）
- 4) 取材（10～12月）
- 5) 中間報告会（11月下旬）
- 6) 調査者によるレポートの作成・提出、交通費等の請求（12月～1月）
- 7) 振り返りの会（1月）
- 8) 取材集の完成（～2018年2月）

* 交通費等の計算・支払事務は豊田市の株式会社M-easy戸田友介代表、金子優子氏が担当

【取材先】

	山の団体	川の団体
長野県		
	飯田市	
	鷲流峡復活プロジェクト	
岐阜県		
	恵那市	
	なつかしい未来の会（今村、高橋）	
愛知県		
		愛知県土地改良区連合会構成団体
	豊田市	
	農家民泊ちんちゃん亭	矢作川天然アユ調査会
	いこまハウス	小渡セイゴ水辺愛護会
	合同会社木かんしゃ	矢作川漁業協同組合中和支部
	敷島自治区（山本薫）	古岸水辺公園愛護会
	山恵	橋の下世界音楽祭実行委員会（洲崎）
	めえーぶるファーム	
	足助きこり塾	
	和合自治区	

	岡崎市	
	(有)ファビナス	内藤連三 (内田)
		NPO法人岡崎まち育てセンター・りた
	安城市	
		森を再生する会
	渥美町	
		環境ボランティアサークル亀の子隊
	11	10

* 愛知県土地改良区連合会への取材について (山本孝之さんからのアナウンス)

「構成団体昨日 (5日) 岡崎市役所農地整備課と打ち合わせましたので結果をお知らせします。内容は以下のとおりです。

- ・団体の連絡先を紹介する前提として市の団体に事前説明が必要。
- ・本年度は11月か12月に市内の団体に集まってもらって事業について説明会を予定しているので、その場で本件についても説明したい。
- ・しかし、活動団体の中心人物は地区の中心人物でもあるので多忙かつ高齢。PC操作を必要とするような依頼はできない。支払制度の申請書作成でさえ嫌がっている。
- ・移動が必要であれば交通費について補助金が適用されるような形でないとダメ。

(当方から取材に出向くので交通費は不要であるが、場所提供と団体メンバーの同席は必要と伝えた。)

以上のとおり、当面ヒヤリングは実施できません。市の行う説明会日程は愛知県の説明会 (11月) を受けて行われると思いますので、日程は後日確認します。なお、農用地の多面的機能支払制度については農水省のホームページに掲載されています。」

【取材者】

浅田益章 (山、川、海)
今村 豊 (山)
内田臣一 (川)
沖 章枝 (山、川)
近藤 朗 (山、川、海)
庄司知生 (山)
洲崎燈子 (山)
高橋伸夫 (山、川、海)
野田賢司 (川)
松井賢子 (山、川、海)
松山康忠
山本薫久 (山)
山本幸泰
吉橋久美子